

狭山市協働事業活動報告

事業形態： 行政提案型協働事業

事業名： 市民憩いの広場(家庭菜園)管理運営

受託者： 狭山げんきファーム

協働活動部署： 狭山市商工業振興課

**活動期間：平成26年10月22日から平成27年2月28日
(約4ヶ月)**

活動内容

1、定期巡回指導

(1)巡回

市内6カ所の憩いの広場(472区画)を定期的に巡回し、利用状況を把握する。

(2)アドバイス

巡回を通して、利用者の声を聞き、野菜作りの質問があればアドバイスをする。

(3)報告・提案

利用上の問題・苦情などは聞いた上で、市担当者へ随時報告し、解決に向けた提案などをする。

(4)維持管理

広場の施設(境界柵や区画ロープ、番号プレート等)に不備があれば、市担当者と協働で修復作業にあたる。また、区画外の空地・通路部の軽微な除草をする。

市民憩いの広場の位置



巡回ユニフォーム



前面



背面

巡回記録表と写真例

巡回様式1
 市民憩いの広場(家庭菜園)巡回記録表
 記録日:平成26年11月8日(土) 天候<曇>
 巡回場所: 笹井
 評価基準: ○ 良好、△ やや不備有り、× 要改善(改善勧告必用)写真添付。

区画No	評価	区画No	評価	記載事項
1	△	44		区画No 記載事項
2	○	45		記々壁に、事
3	○	46		① 11区画の通路(19番)の草が伸びている
4	X	47		0区画の仕切り(19番)の補修工事
5	○	48		1-6区画の通路? (草あり)
6	○	49		
7	○	50		
8	○	51		
9	○	52		
10	○	53		
11	○	54		
12	○	55		
13	○	56		
14	○	57		
15	○	58		
16	○	59		
17	○	60		
18	X	61		
19	○	62		
20	○	63		
21	○	64		
22	○	65		
23	○	66		
24	○	67		
25	○	68		
26	○	69		
27	○	70		
28	○	71		
29	○	72		
30	○	73		
31	○	74		
32	○	75		
33	○	76		
34	○	77		
35	○	78		
36	○	79		
37	○	80		
38	○	81		
39	○	82		
40	○	83		
41	○	84		
42	○	85		
43	○	86		

① 11区画の通路(19番)の草が伸びている
 0区画の仕切り(19番)の補修工事
 1-6区画の通路? (草あり)
 No.19の発言
 ① 駐車場の土に4対2の土を捨てている
 以前市が片付けただけの、又捨てた。
 ② No.18が使われていないが、
 保証使用はして守る。
 ③ 草が生えるので、
 外周柵が壊れている。
 A: 母柵はかかると書いていく。
 X 2

北入曾



40区画要観察



46区画要観察



48区画要観察

柏原



宅地横空き通路雑草



宅地裏空き通路雑草



5区画放置



11区画放置

笹井



1、垣根柵倒壊



2、駐車場隅残渣増えている



4区画放置



6区画前通路つる放置



25区画残渣、要観察



30区画横通路つる放置

修繕作業(境界柵の補修)



作業風景



修復前状況



修復完了状況

区画外のごみ類の清掃



集積したごみ類は市担当課へ提出し、
処分をしていただきました。

憩いの広場 10月の風景

夏・秋野菜栽培風景



南入曽



北入曽

夏・秋野菜栽培風景



笹井



新狭山

夏・秋野菜栽培風景



柏原

利用者を対象にした野菜作り講習会の開催

活動期間中に1回、野菜作り講習会を企画する。

- ・講師の手配、テキストの作成、会場手配と設営
- 受講者は48人の参加がありました。



受講風景



講師は岡安 正 先生

題材：失敗しない野菜作りの基礎知識

内容

1、野菜作りに適する土作り

堆肥・肥料の種類と、失敗しないための正しい利用法。

2、野菜の種類と作る時期

野菜は、種類によって好きな環境と作るのに適した時期がある。

3、野菜の病害虫の防ぎ方

連作障害・病気・害虫は野菜作りの大敵である。防止するための基本的な技術。

市民憩いの広場利用者に対して、私たちは何ができるか！！

- 1、更に利用し易い環境作り。
 - ・行政側と利用者とのコミュニケーションを更によくする。
 - ・より多くの利用者へ野菜作りのアドバイスする。
- 2、ルールとマナーを守っていただく(声をかける)。
- 3、げんきファーム実験圃場での農業体験をしていただく。

管理スタッフ



管理スタッフ一同